

(問 4) 新青森駅周辺の土地について

新青森駅周辺の青森市の土地が高くなかなか決まらないので、有効活用(建物を簡単)に立てて賃貸にはしないのか？
もしくは、価格を下げる予定はないのか？

《回答》

新青森駅周辺土地についてご提案頂きました件につきまして、保有地の値段に関しましては、土地の値段については変えられないというのが一つと、後、売る為のものでありますので再度建物を建ててというのが出来ません。

ただ、リニューアルつくりという事で開業の時に、テントを建ててイベントをやりました。あれは、開業に対する実行委員会という形で公共性を持たせたイベントでした。

そういったイベントであれば貸せますし、実際、商工会議所の方達にも貸しますという事でお声かけをし、レンタルして、ねぶたの運行にも来て頂きました。どうしてもお客様がいらっしゃる時、新幹線から降りた時に、子供たちもいろいろ披露したいものですからその時間帯にやっていました。7月いっぱい予定はしていたのですが、残念ながら出来ず最終的に町内会のねぶたの運行でやっていただくという事で行いました。

私共、町内会の公共性がある物に関してはどんどん出していきたいと思っていますので、もし提案や案がありましたら是非お願いしたいと思います。

新青森駅での軽トラ市ですが、私共の宣伝がはっきり言って足りませんでした。これからは頑張って宣伝していきたいと思っています。

後は子供達も遊べる賑わい造りとか、今、提案がありました事を是非続けていきたいと思っています

私共だけでやる事はなかなか難しいので、他の部署にも青森物産展を手伝って頂き進めてきました。

新青森駅周辺の土地が売れていないのは確かです。事実、18区画の内、2区画しか売れていません。一生懸命販売しているのですが、値段が高い、新青森駅には何も建てられない。きちんと正しい情報が伝わってない為だと思います。

民間売地について一生懸命販売しており、他の部署にも働きかけて情報を集めています。先程、中国には売りたいくないなといいましたが、中国人はお金持ちです。中国から問い合わせは来ていませんが、その内買いに来たらどうしようかと実は考えています。

新青森駅の周辺商業用地について説明させて頂きますと「ますます便利

に！！3・2・2 内環状線開通！」西バイパスに開通し、車の流れも変わり、西バイパス周辺、新青森駅周辺は、人の流れも土地もお金も動いてきています。

土地そのものの値段を下げられないので、経済部に支援策を要望しております。そして一般保留地を買って、商業施設を開設する方については、その企業機関からの借り入れに対して利子保険をつける形で支援します。

一例として、1Fが飲食と小売、その上がホテル。というような形でも支援はいたします。ホテルとして1/2使って頂けたら、この支援策は使えます。皆様のお客様の中で是非使用してみたいという方がいましたら、是非、この支援策を利用していただければと思います。

実施期間は23年度24年度2年間の限定となっております。

続いて、一般保留地の規制については、新青森駅周辺の商業地域に限り、高さ限度無いです。この周辺は13階・14階という高い建物も建てられます。その中で壁面後退という規制があり、これにつきましては道路から1mないし5mは建物を建てられないとなっております。どうしても、一種低層の地域があり、その部分には小さい建物の一般住宅が建っています。その部分に20mなどの大きな建物が建った場合に格差があるという事で緩和させる為の規制です。

石江の駅周辺の土地の区画について、それぞれ600坪とか大きすぎるので、再分割をしていくのも一つの方法だと思います。